

News Release

2026年3月16日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2026 年 3 月 10 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF、Ultrason® (ウルトラゾーン®)のポートフォリオを拡充して、EU 規則 2024/3190 の影響を受けた食品接触用品の再認証を支援

- サンプル提供可能: ポリフェニルスルホン(PPSU)の 6 グレードに関して、データシート、材料、食品接触に関する証明書を提供
- BASF は、現在ポリエーテルスルホン(PESU)、ポリスルホン(PSU)、ポリエーテルイミド(PEI)を使用している高温対応の家庭用品やケータリング用品のタイムリーな材料切り替えを支援
- BASF 出展情報: CHINAPLAS 2026、上海国家会展中心(National Exhibition and Convention Center, Shanghai)、ブース番号 7.2C41

BASF(本社:ドイツ ルートヴィッヒスハーフェン)は、食品と接触する高温用途向けに、ビスフェノール S(BPS)およびビスフェノール A(BPA)を原材料としないポリフェニルスルホン(PPSU)のグレード提供を開始します。この Ultrason® (ウルトラゾーン®) P ポートフォリオは、食品接触材料および用品においてビスフェノールの使用を禁止するという、欧州委員会の規則 2024/3190 に準拠しています。定められた移行期間を経た後、ビスフェノールを含有する食品接触材料および用品は欧州連合域内での製造および域内への輸入が禁止されます。現在、Ultrason® P の 6 つのグレードについて、データシート、必要な材料証明書、食品接触承認書類とともに提供しています。これにより、リユースボトル、ケータリング用食器、コーヒーマシン部品、高温調理用鍋などの製造業者は、現在ポリエーテルスルホン(PESU)などで製造されていて、規制の影響を受ける食品接触用品の再認証を、タイムリーに開始できるようになります。BASF は、優れた加工性、高い

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
コミュニケーションズ部
communications-jp@basf.com

BASF ジャパン株式会社
住所: 〒103-0022
東京都中央区日本橋室町 3-4-4
OVOL 日本橋ビル 3 階
<https://www.basf.com/jp>

デザイン自由度、長期的な性能を備えた食品接触用品を実現する幅広い PPSU ポートフォリオを提案するとともに、規制適合製品への円滑な移行を支援します。

この EU 規則は、2025 年 1 月に発効されました。食品接触材料および用品における有害なビスフェノール類およびその誘導体の使用を禁止するものであり、カテゴリーに応じて、2028 年 1 月まで切り替えのための移行期間を設けています。PPSU はこの規制の影響を受けることがないため、食品接触用途の材料を変更する必要があるお客様にとって、信頼性の高い材料ソリューションとして利用していただくことができます。

食品接触承認書類付きの 6 つの PPSU グレード

BASF は多様な要件に対応する 6 つの Ultrason® P グレードによって、これまで食品接触用途に PESU、ポリスルホン (PSU)、またはポリエーテルイミド (PEI) を使用していたすべての製造業者の切り替えを支援します。離型性改善グレードや、コンパウンドまたはマスターバッチによる多彩な着色グレードが含まれます。また、温度依存性の低い機械特性、多くの洗剤・油脂・過熱蒸気に対する高い耐性、優れた靱性、良好な寸法安定性など、BASF の Ultrason® P をご利用いただいている製造業のお客様が慣れ親しんだ高度な性能をすべて備えています。Ultrason® P グレードは、家庭用品、ケータリング用食器、哺乳瓶、電子レンジ対応容器などにおいて、長年愛用されている材料です。

BASF は PPSU への切り替えを支援

BASF のグローバルビジネスマネジメント Ultrason® 担当者であるゲオルグ・グレッセルは、次のように述べています。「EU 規則 2024/3190 で定義されるビスフェノール類は、当社の Ultrason® P の製造には使用されていません。EU における禁止措置が完全に施行されるまでに、製造業者が食品接触製品の試験と再認証に十分な時間を確保できるように、当社はこの製品のポートフォリオを調整・拡充しました。認証プロセスを支援するために、技術データシートおよび必要な証明書を提供することも可能です。既存の PESU 用射出成形ツールも引き続きご利用いただけます。」EU 規則 2024/3190 は、食品接触材料・用品のみを対象としており、飲料水接触用途は対象外です。食品ろ過用メンブレンにおいては、ポリスルホンは適用除外となり、引き続き使用が可能です。

Ultrason®は、ポリエーテルスルホン (Ultrason® E)、ポリスルホン (Ultrason® S)、ポリフェニルスルホン (Ultrason® P) から成る BASF の製品群の商標名です。この高性能熱可塑性プラスチックは、水ろ過用メンブレン、スタイリッシュで耐久性があり安全

な家庭用品やケータリング用品、自動車産業や航空宇宙産業で使用される軽量部品の製造に活用されています。Ultrason®ブランドは、その優れた特性により、熱硬化性樹脂、金属、ガラス、セラミックの代替として利用することができます。

詳細情報: www.ultrason.basf.com/householdcatering

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と高性能を両立させることで、プラスチック業界の変革をリードしています。材料に関する専門知識、深い業界知見、そして幅広い製品ポートフォリオを活かし、プラスチックのライフサイクル全体にわたる包括的なソリューションを提供するパートナーとして選ばれています。専任のマテリアルフォーカスチーム、強力な研究開発力、そしてお客様に近い場所に展開するグローバルな生産ネットワークを通じて、地域や業界特有のニーズに対応した最適なソリューションを提供しています。当社の製品は、自動車、建築、消費財、産業用途といった主要分野における性能と効率の向上に貢献しています。パートナーの皆さまと共に、より循環型で持続可能な未来に向けた #OurPlasticsJourney を歩んでいます。2025 年、パフォーマンスマテリアルズ部門の世界売上高は 64 億ユーロとなりました。

LinkedIn の #OurPlasticsJourney にぜひご参加ください:

https://on.basf.com/PM_Linkedin

ニュースレターの登録はこちら: https://on.basf.com/PM_Newsletter

詳細情報: <https://www.performance-materials.basf.com>

■BASF について

BASF (ビーエーエスエフ) は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 108,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション & ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2025 年の BASF の売上高は 600 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。